



感を与えた。パワーに見合った⑱185、⑳195タイヤを装着しているのだから、それなりのコイルスプリング、およびショックの見直しを行ってみたいものだ。

コイルスプリングはドライバーの好みにもよるが、前後4.5kg/mmを基本ベースにセッティングしていけばいいだろう。そうすればいっそうコントロールが楽しくなるはずだ。

また、ブッシュ類の交換、フルブレーキ時のミッション抜けを防ぐため、マウント等の交換も課題として上げられる。よりシビアな特性を求めるとすれば、アッパーマウントの交換もいいだろう。

ブレーキはパッドのみのチューンで現行では不満はない。しかし、よりタイムアップを望むなら大口径タイプも必要となろう。

LSDはオプションの2ピニオンだが、より正確なドリフトアングルを維持するため、そして中山サーキットのようなトリッキーなコースでは、耐久性も考えた上で4ピニオンの装着も考えてみたいものだ。

インテリアはナルディのステアリングとサベルトのシートベルトだ。この2点に関しては問題ないが、や

はりサーキットランとなればスポーツタイプのパケットシート、および剛性不足によるフロントガラスの割れを防ぐ意味でもロールバーは装着した方がいいだろう。

○総評 このクラスでは唯一のFR車となったAE86はエンジン系、およびサスペンション系のパーツも出揃い、サーキットフリークにとってはもっともエキサイティングなマシンだろう。乗せられるのではなく、乗ることによって、クルマをコントロールする楽しさをドライバーに与えてくれる。

中古車市場でも手頃な価格で見かけるようになり、B110、310、K P61に続き、いずれサーキットの主役となることだろう。

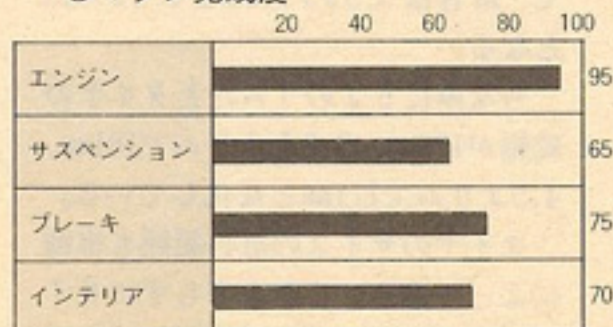
メカチューンは最近では少なくなりつつあるが、そのシャープなレスポンスとマニアックなエキゾーストノートにはいつになく乗る喜びを感じさせてくれる。

このチューンド4A-Gの完成度はかなり高い。これはベースエンジンのすばらしさと、チューニングノウハウを知りつくしたチューナーの技術によるものだろう。

4A-Gはメカチューンからターボチューンまでフレキシビリティにマッチするスリリングなユニットだ。

○ベストタイム 1分4秒3

○マシン完成度



※ノーマル性能を50とする

オーナー 奥野信之サン

以前、5A-Gをインジェクションでチューンしてただけど、キャブレターの方がマニアックに良く回るね。ただ、3000~4500rpmでちょっとバラつくところがあるので、キャブレターのセッティングを煮詰めていく必要がある。その他、ブレーキ系、サスペンション系もエンジンに見合ったチューンをしていかなくてはね。



MANIAC
マニアック
カーコンポ パーソナル無線
スペシャルシステム

大栄電機(株)
年中無休 営業時間AM9:00→PM9:00
東大阪市高井田中6-3 フジビル1F ☎06-783-2227



中央大通り高井田ランプ東150m

リアルサウンドを追求!!

ホールトーン..... サラウドシステム実演中!

美しいレイアウト

カーコンポのアドバンス・取付・修理まで
カーオーディオ歴20年のベテランがご相談。
各一流メーカー一品在庫豊富1.5万円より150万円まで組合せ色々。

どんな車にも取付OKです。

取付完成の美しさは抜群ノフィッティング
キットなしでもほとんどの車に装着可能。



カーコンポ
専門店

★名車専用★
★在庫豊富★
★即日決★
★360°回転★